

## ② 地域の保健所との連携

パートナーが無料・匿名で検査を受けることができる日時を病院と調整すること。

訪問指導を行う保健師との連携

人材配置

記録の有無

## 12 VCTプログラムの要点と注意点

- ・ 診察・他の検診項目の中に組み込まれること
- ・ 地域・コミュニティのニーズ、生活スタイルを把握し、その対応の方法の確立
- ・ 頻度、病院内の場所、保健所・病院の連携が可能な日時
- ・ マニュアルの作成
- ・ 研修を行う
- ・ 人材の安定供給、
- ・ カウンセリング
- ・ VCTサービスの利用促進
- ・ ジェンダー等に対する認識や生に関するモラルや価値観で妊婦を裁かない

## 13 VCTサービスの流れ

詳細は末尾の実施例を参照。

- ① HIV検査前のプレ・カウンセリング
- ② HIV検査
- ③ HIV検査後のポスト・カウンセリング(感染者はケアと支援サービスへ照会。非感染者は以後も非感染にとどまるためのカウンセリング)
- ④ フォローアップカウンセリング(任意)

## 14 VCTのモニタリング・評価

以下の項目が重要である。

妊婦検査利用者の満足度

予防行動への働きかけの評価

カウンセリングの質

コスト

ガイドライン

## 4. 考 察

医療機関と保健所および自治体、NGO が連携し一年間の準備の後取り組まれた Voluntary Counseling and Testing(VCT)である迅速の同日で結果の出るカウンセリングを伴った自主的な妊婦 HIV 抗体検査は、ほとんどの者が理解や好感を持って適切な検査であると認識していたことが、これまでにわれわれが実施した、受検者を対象とする調査の結果からも明らかとなっていた。それには、同日検査である点や個室対応である点について、多くが賛意や安心を表明していたように、技術的および空間的な条件や配慮が必要である。しかし、VCT の最も重要な点は、プレカウンセリングおよびポストカウンセリングの機会が十分に保証されていることで、その意味では担当者の研修・養成が、これから必須の課題となる。

また、この自主的 HIV 抗体検査は、パートナーへの HIV 抗体検査の勧めやセーフターセックスへの意思決定が確認されていることから、検査の推進と感染予防のための方法として有効であることも明らかとなっている。セーフターセックスをしていない層としての妊婦を対象として実施してきた、本事業では、個別に行われる検査前後の二回のカウンセリングと、自主的に抗体検査を受けるといふ、記名をともなった同意の自己決定を通して行動変容に向けた意識が変化したことが推察されているが、これからの感染防止・二次感染防止および感染予防行動に繋がる意味でも、このような VCT の普及が期待される

## A拠点病院における実施例

### 事業実施までの準備

実施一年前より、病院全スタッフ（事務職・技術職すべて）を対象に、HIV陽性妊婦の出産経験のある拠点病院の医師やHIV診療の経験豊富な医師、カウンセリング経験の豊富なカウンセラーや、HIV陽性者による研修を開催。

実際に実施するスタッフ（医師・看護職）に、カウンセラーにより、ロールプレイを含む研修を月1度のペースで実施。

### VCT当日までの準備

#### 検査勧奨（診察時など）

検査の必要性などを含め、主治医から説明

説明書（資料1）を手渡す

検査日の予約を行う

予約票（資料2）を手渡す

#### 前日準備

カルテの準備

採血オーダー確認

受検者一覧表出力

### 当日（午前）

#### 1 集合

担当者（看護師2名、カウンセラー3名）は8：45に産婦人科受付に集合する。

カウンセラーは、各自ネームプレートを着用する。

#### 2 必要物品の準備

受付場所の設定（外来受付の近く）：

受け付け用テーブルを出す。

検査予約表、カルテ、ポスト・カウンセリング予約表、プレ・カウンセリング用紙

ポスト・カウンセリング用紙、番号札、筆記用具等の用意。

採血場所の準備：安定したテーブルと椅子、採血用具一式

カウンセリング室の準備（部屋数は受検者数を考えて、必要数を準備する）：

個室で、周りの声が聞こえないようにする。

暖かい雰囲気（ウエルカムの雰囲気）になるようセッティングする。

テーブルと椅子をカウンセリングできる配置にする。

(ドアから受検者の顔を見られない等の配慮を行う)

カウンセリング室必要物品の準備

保健所などの抗体検査の案内、NGOのパフレット（日本語・英語版等）、  
電話相談のパフレット、男性用コンドーム、女性用コンドーム  
ぬれティッシュ、ティッシュ、女性性器モデル、男性性器モデル

筆記用具、メモ用紙、二つ以上のぬいぐるみ・お茶など（あれば沐浴人形など）

### 3 プレカウンセリング受付

開始時間（9：00）

予約票と診察券（カード）の提出があれば、カルテの中のファイルに診察券を入れ、プレカウンセリング用紙を挟む。番号札をカルテ表面にクリップでつける。

予約表にも番号を記入する。

カウンセリング担当者の準備が整ったら、お呼びしカウンセラーが部屋へ案内する。



### 4 プレカウンセリング

（資料3 プレカウンセリング用紙）

個別であるが、全員同じカウンセリング（検査の説明）が受けられるようにプレカウンセリング用紙を使用する。

プレカウンセリング項目

- ① 同伴者について
- ② HIV/AIDSのイメージについて
- ③ HIV感染症について
- ④ 医療・福祉などのサポートについて
- ⑤ 検査方法について
- ⑥ HIV抗体検査の意味について
- ⑦ 検査を受けることのメリット
- ⑧ プライバシーについて
- ⑨ サポート体制に関する情報提供
- ⑩ 検査を受けることについて

目的

プレカウンセリング＝インフォームドコンセント

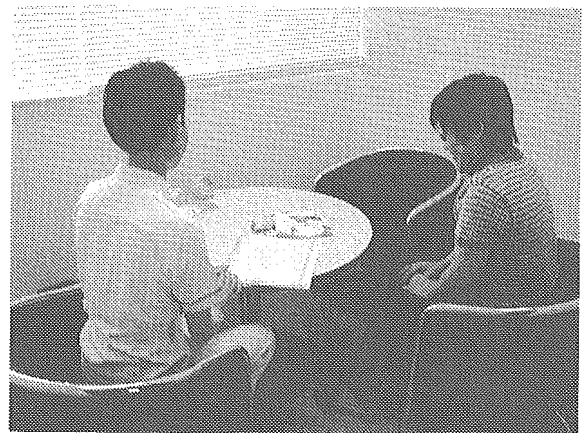
HIV/AIDSについての正しい知識の提供

HIV/AIDSに対するイメージの訂正

抗体検査についての十分な情報の提供

プライバシーの保護

結果判明時の心構えをつくる



## 実際

プレカウンセリング室までカウンセラーが案内する

「こんにちは、お待たせいたしました。」

受付からプレカウンセリングの部屋に来るまでの間歩きながら、状況会話を行う。

担当カウンセラーでない場合も状況会話で部屋まで案内する。

### ①同伴者について

「私はカウンセラーの〇〇です。」

自分の立場を明らかにしておく

「今日はどなたと来られましたか。」

検査の結果を聞くとき一人なのかすぐに誰かに聞かれることがあるのか、プライバシーのことも含めそれとなく確認しておく。

一人で来られた場合「お一人で来られたんですか、自立されていますね」

付き添いなどがある場合「一緒に来られる方がいるんですね、大事にされていますね」

### ②HIV/AIDSのイメージについて

「HIV抗体検査は初めて受けられますか。」

検査の知識などについて訪ねる

「HIV/AIDSについてどんなイメージをお持ちですか」

答えにくい場合は「学校とかで習われましたか」等と聞いてみる

ネガティブなイメージしかない場合や、間違ったイメージを持っている場合訂正をする

### ③HIV感染症について

「HIV/AIDSにおいても医療は進んでいます。」

「薬は今24種類あり、血清中のウイルスを検出限度以下まで落とすことができます」

絵を描きながら説明を加える

「感染してもすぐに発病するわけではありません」

「HIVのウイルスに感染=AIDSではありません」

HIVとAIDSの意味の違いについて説明をする

「この病院はAIDS拠点病院なので、スタッフも研修を積んでいますし、治療体制も整っています」

安心して妊娠出産が継続できることを伝える。

### ④医療・福祉などのサポートについて

「医療費の公費負担の方法もあります、いろいろな福祉制度を利用することもできます」

「専門のカウンセラーに相談することもできます」

どんな結果が出ても安心という印象をもてるようにする

### ⑤検査方法について

「血液検査で5ml程採血します」

検査方法について採血であることを確認する

「費用は2000円です」

自己負担額を明示する

## ⑥HIV抗体検査の意味について

「今日の検査はHIVのウイルスが体の中にあるかどうかの検査でなく、抗体があるかないかの検査をします」

「抗体はHIVウイルスが体の中に入って3ヶ月ほどたってわかります」

「検査では、生まれてから3ヶ月前までの、この期間のことがわかります」

「HIVウイルスと抗体はウイルスが足だとすれば抗体は足跡のようなものです。足跡があって、HIVウイルスが体の中に入っていたとわかります」

（検査の結果の伝え方について）

「結果は午後にお知らせします、後で時間の予約をしていただくことになります」

待ち時間をどのように過ごすか確認しておく

「結果は医師からあり、カウンセラーも同席します」

告知の方法について伝える

「結果は『追加確認検査が必要』か『マイナス（陰性）』かでお伝えすることになります」

「抗体マイナス（陰性）はウイルスが体の中に入った形跡がないということ、感染していないということです。『追加確認検査が必要』の場合は、ウイルスが体の中に入った可能性があるということか、妊婦さんの場合は感染していなくても、抗体検査に反応しやすいため、そのような結果が出る場合がありますので、引き続き、より詳しい検査をさせていただきます。拠点病院でできるウイルス検査などを追加で行い、確認します。その検査は約1週間後にわかります。」

## ⑦検査を受けることのメリット

「検査を受けて感染しているかどうかわかるということは、早くに自分の健康状態を知ることができます」

「母親の感染は子どもへ影響しますが、早い対応で子どもへの感染を予防することができます。多剤併用療法により、血液中のウイルスを検出限度以下にすることで出産時の子どもへの影響を低くします。また従来から行われていたようにAZTという薬の投与や（分娩時の点滴・新生児への生後6週までのシロップ内服）、（選択的）帝王切開、人工乳栄養をすることで母子感染を減らすことができます。」

## ⑧プライバシーについて

「検査結果は自分の大切な個人情報です。誰かに話さなくてはいけないことはないですよ」

「家族には検査を受けられることを話してきましたか」

「待合室で話題にすると、他の人の検査結果を聞く形になることもあります、相手の方は結果を人に言いたくないかも知れませんが、待合いなどでお知り合いがいても話題にはしないようにしましょう」

同じ病院を利用しているということは、近くの人である場合もある。出産時同室であったり、生まれてくる子どもが同級生であったり、今後の出会いが多い関係といえるのでプライバシーはお互い尊重しようよう提言する。

## ⑨サポート体制に関する情報提供

「どんなことでも医師や看護師、カウンセラーに相談できます」

「民間のボランティア団体もあり、電話相談やサポートを受けることができます」

「私たちはあなたの応援団です」

今回だけでなく、いつでも相談する場所や人がいることを伝える。

## ⑩検査を受けることについて

「今までのことで何かお聞きになりたいことはありますか」

今までの話の確認をする

「検査を受けられるかどうかご自身で決められたらいいですよ」

「検査を受けようと思われる場合には、こちらにサインをお願いします」

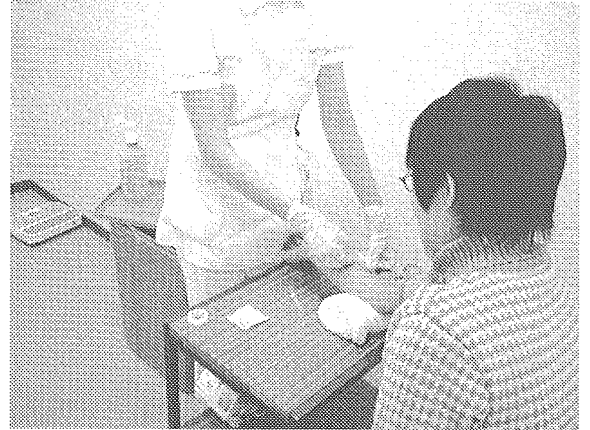
以上、用紙に沿ってプレカウンセリングを行う。

検査の意志を確認する。本人がサインをする。

## 5 採血

同意者に対して、採血を行う。

採血後検査室に持参。検査法はルミパルス法または、IC法とPA法等。



## 6 ポストカウンセリング予約

終了後、受付と一緒に戻ってくる。

午後からの検査結果を聞きに来る時間帯を予約する。

ポスト予約表（予約時間別に）に記載（プレカウンセリングをした部屋と同じ部屋に予約を記入）。

昼からのポスト受付の仕方を説明する。（会計をしてプレの部分終了。午後は、玄関受付を通らず、産婦人科妊婦HIV検査受付に直接きてもらう。）

検査同意サインのしてあるプレカウンセリング用紙を、カルテに綴じる。

## 7 ポストカウンセリングまでの準備

オンラインで結果が出ていれば、用紙にプリントアウトする。

カルテの検査用紙を入れるポケットに挟む。

擬陽性・陽性の場合、婦人科部長・スーパーバイザーに連絡し、ポストカウンセリング時の打ち合わせをする。

## 当日（午後）

### 1 ポストカウンセリング受付

受付テーブルで名前をいってもらい順番とする。

カルテに番号札をつけ、結果が出ていることを確認してポストカウンセリング用紙を挟む。

検査結果を説明する医師の確認をし、カウンセリング室へ担当が案内する。



### 2 ポストカウンセリング（陰性告知）

（資料4 ポストカウンセリング用紙）

個別であるが、全員同じカウンセリング（検査の説明）が受けられるようにプレカウンセリング

グ用紙を使用する。

検査結果は医師より説明

その後ポストカウンセリングを行う。

ポストカウンセリング項目

- ① マイナスの結果の意味
- ② マイナスを持ち続けるコツ
  - A 間違った情報について
  - B 妊婦とセーフターセックス
  - C 性器の清潔
  - D 妊婦だからこそ病気の予防を考えていこう
- ③ 具体的な予防方法
- ④ セーフターセックスのための実演
- ⑤ パートナーについて
- ⑥ サポートについて

目的

ポストカウンセリング＝受検者の自己管理を促進

陰性 今後の予防行動のための個別的働きかけ

パートナーへの抗体検査への勧奨。

実際

ポストカウンセリング室までカウンセラーが案内する（原則プレと同じカウンセラーが担当する）

「お待たせいたしました。」

受付からポストカウンセリングの部屋に来るまでの間歩きながら、状況会話を行う。

担当カウンセラーでない場合も状況会話で部屋まで案内する。

医師が結果告知を行う・

検査結果の用紙を見せ、マイナスを確認する。

医師より「それではこの後、カウンセラーから今後の生活についてなど話があるので聞いてください」といってもらい医師は退席。

① マイナスの結果の意味

「検査の結果がマイナスということは、3か月前までには、感染していないということですよ」

「この3か月間にセックスをしていないとか、コンドームを始めから終わりまでつけたセーフターセックスをしているなら、現在も感染していないといえるでしょう。」

② マイナスを持ち続けるコツ

「今後もずっとマイナスであるためにちょっとしたコツをお話しします」

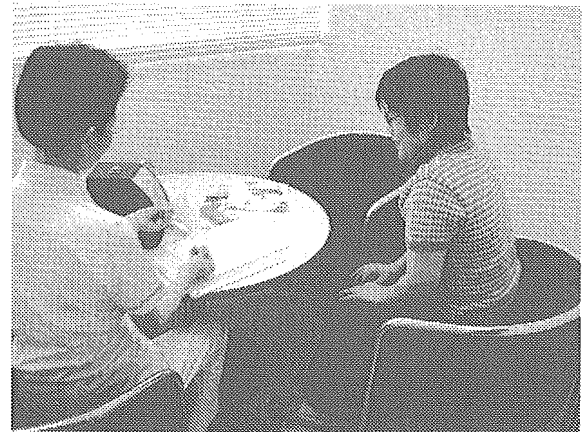
A 間違った情報について

「妊婦さんは妊娠中はもう妊娠することがないから避妊しなくて大丈夫」などの誤情報もっている場合は、訂正をおこなう。

B 妊婦とセーフターセックス

C 性器の清潔

D 妊婦だからこそ病気の予防を考えていこう



### ③具体的な予防方法

男性用、女性用コンドームについて説明

ピルについては、予防効果がないことについても説明

### ④セーファーセックスのための実演

女性性器模型と、男性性器模型（代用道具も可）を使って、セーファーセックスについて説明する。

### ⑤パートナーについて

妊婦さんがマイナスであること＝パートナーがマイナス、ではないこと、また、パートナーの検査の勧奨について話し合う。

### ⑥サポートについて

**追補：**以下を、必要に応じて行う

レイプ等性犯罪カウンセリング、人工授精、外国人カウンセリング

家族計画カウンセリング

女性用コンドーム（大鵬薬品から富士ラテックスに著作権移譲）の紹介

## 3 終了後アンケート

終了したら受付まで一緒に帰ってきて、アンケートの協力を依頼する。

## 4 ポストカウンセリング（追加確認検査告知）

資料5 『要確認となった方へ』のカウンセリングシート

- ① 追加確認検査とは
- ② 追加確認検査の結果
- ③ HIV感染症・治療について
- ④ 福祉について
- ⑤ サポートについて
- ⑥ サポートについてPart 2
- ⑦ プライバシーについて
- ⑧ 精神面の健康管理について
- ⑨ 時間の予約

### 目的

追加確認となった方の驚き、不安、ショックなどの受け止め。

確認検査の結果を受け止めるための心の準備。

### 実際

状況会話をしながら部屋へ入る

「検査結果については医師からお伝えします。」

医 師：

<用紙を封筒から丁寧に取り出し、受験者とともに名前を確認しながら結果用紙を読みながら伝える。>

「〇〇さんですね。本日、〇月〇日に行われた検査の結果、「追加確認検査」が必要となりました。今日、この会場で行った検査では、結果の判断ができなかったため、詳しく調べるために追加確認



検査を行いますね。」

<医師は退席も可>

スーパーバイザー：

<医師が結果を伝えた後、少し時間をとる。お茶を飲む。一息つく。>

受検者の心に寄り添う。本人の反応に合わせて言葉をかける。>

① 採血の前にお話させていただいたように、今日の検査の結果は「陰性」か「追加確認検査が必要」と出ます。追加確認検査とは検査を行って、なんらかの反応があった場合に行う確認の検査です。より詳しい確認検査を行います。妊婦さんの場合は、HIVに感染していなくても反応が出てしまうことがあるので、それを補って行います。

抗体を持っていると言うことは、病気と闘う力を持っていると言うことなんです。

ウイルスと抗体は足と足跡の関係です。足跡があれば足があるように抗体があればウイルスがあるということになります。ただ、足跡から推測するので似たものを拾ってしまうんですね。そして、詳しく検査をして、確認をします。この病院では、より詳しい検査をして、確認検査では抗体と抗原を調べます。抗原とはウイルスそのものを見る検査です。

② 追加確認検査の結果は、1週間後に出ます。来週のこの日に病院に来ていただいて、医師とスーパーバイザーから、お伝えします。来週こちらに来ていただくことはできますか？先程、追加確認検査が必要になった時のための採血もさせてもらっていますので、追加確認検査のために新たに採血する必要はありませんよ。

③ (受験者が説明を必要としていたら話す)

HIVに感染しても、治療をすることができますよ。専門に治療できる病院も全国に369ヶ所あり、対応できます。薬が24種類あり、薬を3-4種類組み合わせて飲むことで、コントロールできて寿命まで生きられるようになって来ました。

④ (受験者が説明を必要としていたら話す)

福祉の制度もあって、医療費が公費負担になる制度があり、これらは、必要になったら、いろいろ相談しながら決めて行くことができます。

⑤ いろいろと不安なことが出て来た時には、カウンセリングを受けることができますよ。

電話でのカウンセリングもありますし、直接お会いしてお話をすることができます。

電話番号は・・・・・・です。

⑥ 他にも福祉相談や栄養支援、歯科支援など相談に乗ることができるし、分らないことなどを代理でお手伝いもできます。病院への付き添いや手続きの代行など色々お手伝いができますよ。

⑦ 検査結果については、あなたの大切な個人情報です。だれかに言わなくてはならないというものではありませんよ。私たちもプライバシーを守ります。

⑧ まだ結果が出ないと言うことで、ご不安ですよ。一週間待っていただく間がとても不安になるかと思えます。私たちの団体では毎日電話相談を行っていますので、不安な時はいつでもお電話下さい。また、保健所の電話相談もあります。その他、不安なことを相談できる窓口がありますので、1人で思いつめてしまわずにいろいろな相談機関を利用してくださいね。

一週間でどうやって過ごされますか？普段、どんな風にリラックスする工夫をしたりしていますか？気分転換のためにしていることなどありますか？

例) 長期的な気分転換：お風呂、歌、音楽、スポーツ、買い物、おしゃべり、好きな食べ物

短期的な気分転換：氷をかじる、冷たい／熱いお茶を飲む、熱いお風呂に入る

⑨ 1週間後、結果を聞きに来ることは、また勇気のいることだと思います。今日検査を受けに来て下さったことだけでも、勇気が必要だったと思います。また待つ間に色々考えられると思いますが、ぜひ1週間後にはこちらに来て結果を聞いて下さい。私たちもこの1週間、あなたのことを応援していますよ。では来週、お待ちしております。気をつけて帰って下さいね。この後は何で帰りますか？車などに気をつけて下さいね。

この用紙に来週の時間を書いておきます。〇〇時に〇〇に来て下さい。

ここはいつまでいてもらっても構いませんよ。ゆっくり過ごしてくださいね。

今日、同伴で配偶者の方がいられている場合は、こちらから一緒にお伝えすることもできますよ。あなたの不安、配偶者の方の不安がある場合は、そのどちらの場合でも、この携帯電話に電話して下さいっていいですよ。

## 5 ポストカウンセリング（追加確認検査の結果告知）

### 目的

陽性の場合：医療・福祉等の情報提供、医療やカウンセリングやサポートにつなげる。子供に対する感染予防についての説明と不安の除去。母親について、陽性告知のショックに対する心理的支援。妊娠・出産が可能であることの説明と心配や不安の受け止め。

陰性の場合：追加確認検査の結果が出るまでの1週間の不安をねぎらったうえで、ポストカウンセリング陰性告知に準じたカウンセリングを行う。

### 実際

<医師が結果を伝えた後、少し時間をとる。お茶を飲む。一息つく。

受検者の心に寄り添う。本人の反応に合わせて言葉をかける。>

以下は、妊婦検診研修において、ロールモデルによる実際を伝える。

- ①H I VとAIDSについて
- ②H I V感染症について
- ③受療の必要性和H I V診療  
(病院での対応、他機関の紹介)
- ④治療法と母子感染予防の方法について
- ⑤福祉について
- ⑥精神面の健康管理について
- ⑦他者への告知とプライバシーについて
- ⑧サポートについて（NGO、保健所）
- ⑨支えてくれる人について（家族・友人等）
- ⑩（セーファーセックスについて）

### 「追加確認検査」ポストカウンセリング準備書類

1. 「追加確認結果用紙」：検査室で記入
2. 確認検査のオーダー：  
ウエスタンブロットの場合、内部オーダー  
PCRまたはHIV/RNAコピー数など、抗原検査について、外部or内部オーダー
3. IC法の場合、「ダイナスクリン・HIV-1/2」のアボット・ジャパンのカラー見本
4. 「即日検査の結果が要確認検査となった方へ」ポストカウンセリングシート
5. 「即日検査の結果が要確認となった方へのポイント」
6. スーパーバイザー連絡先
7. HLカード：保健所やAIDS/NGO等の電話番号
8. 白紙 5-10枚
9. 筆記用具（3色カラー）1本

### 「追加確認検査」陽性者告知準備書類

1. 「HIV感染確認検査結果報告」原本
2. 「薬の一覧表」
3. 「全国拠点病院一覧」
4. 「紹介医療機関情報」「紹介状」
5. 「感染者支援に活用できる社会福祉制度」
6. 「栄養と滋養」「健康は健口から」
7. 「身体障害者診断書・意見書」
8. スーパーバイザー連絡先
9. HLカード：保健所やAIDS/NGOの連絡先  
(HIV,AIDSなどの言葉は入れない)
10. 白紙 5-10枚
11. ボールペン（3色カラー）1本
12. 所轄保健所報告用紙（医師作成・受付責任者提出）

# 資 料 集

1～8

## 資料 1

### 妊娠中のスクリーニング検査について

平成〇〇年〇月〇日

〇〇病院産婦人科

妊娠おめでとうございます。

当院産婦人科では、母と子の命と健康を守るために種々の検査を行なっています。その一つに妊娠中の血液で行うスクリーニング検査があります。

妊娠中特に異常が疑われなくても、皆様に検査を受けていただき起こり得る異常を早期に発見し、適切な治療を行なうことを目的にした検査をスクリーニング検査といたします。検査に異常がなければ、安心して妊娠、出産できることとなります。

また、本年の4月からHIV（ヒト免疫不全ウイルス）の抗体検査を追加することになりました。現在のところ、本邦ではHIV感染女性がそれほど多いわけではありませんが、HIVの異性間感染による女性の感染者が増加しています。また、感染者の大部分が症状のない無症候性キャリアであり、これらの感染者が妊娠や出産による体調の変化によって免疫力の低下につながりやすいことや、母子感染が10～30%程度に認められると言われていることから、母子の健康を守るためにも検査が必要となります。

すべての検査は皆様の同意がなければ当然実施することはできません。HIVの抗体検査についても同様であり、拒否されることによって皆様が診療の上で不利益を被ることはありません。

他の感染症のスクリーニング検査と同様HIVの抗体検査も血液検査で行ないます。HIVについては、現在の抗体スクリーニング検査では妊婦や免疫異常がある方では約0.3～0.6%の頻度で擬陽性が生じることがあります。HIVの抗体検査で陽性と判定されたからといった感染しているとは断定できず、必ずHIVの抗原などを検査する確認試験が必要となります。

現在ではHIV感染に対する治療がほぼ確率され、多くの抗ウイルス剤が既に開発され、臨床の場で使用されています。HIV感染者でも適切な治療を受け、健康管理を行なっているかぎりでは、AIDS（後天性免疫不全症候群）を発症することはほとんどない状況にまでなっています。また、母子感染の予防に関しても、適切な妊娠中の治療と分娩方法の選択や健康管理がきちんとなされた場合、本邦では平成8年以降赤ちゃんへの感染は報告されていません。感染者への医療・福祉などの様々なサービスにも公

的な援助を受けることができ、カウンセリングをはじめとする精神的なサポートも受けられます。プライバシーが保護されることは言うまでもありません。以上のことから、皆様と赤ちゃんの健康のために、妊娠中にHIVのスクリーニング検査を受けられることをおすすめいたします。

当科ではHIV抗体検査の実施にあたり、HIV感染の重要性に十分配慮し、検査を受けられる皆様を対象としたオリエンテーションを行ないます。現在のところ月に1回程度（第4火曜日）を予定していますが、場所については当日産婦人科外来受付カウンターにてお尋ねください。

現在当科で原則としてすべての妊婦さんに行なっている妊娠中のスクリーニング検査（超音波検査を除く）を下にお示しいたします。

○初期検査

- ※血液型（A B O、R h）
- ※血球計算
- ※梅毒血清反応（R P R、T P H A）
- ※B型肝炎抗原（H B s A g）
- C型肝炎抗体（H C V A b）
- 風疹抗体
- 成人T細胞白血病抗体（H T L V - I）
- ヒト免疫不全ウイルス抗体（H I V）

○中期検査

- ※血球計算
- 不規則抗体（間接クームス）
- 膣分泌物検査
- クラミジア抗原検査

○後期検査

- 血球計算
- 止血検査

（※印の検査は一部公費負担になるものです）

## 資料 2

### 予 約 票

発行年月日

患者 I D

氏名

生年月日

担当医

診察当日は、予約時間までに再診受付機を通り、発行された整理券を持って産婦人科受付においでください。

予約時間を過ぎますと予約外扱いとなりますので、ご注意ください。

| 受診科  | 予約日       | 予約時間        | 内 容 |
|------|-----------|-------------|-----|
| 産婦人科 | ○月○日（ 曜日） | 00:00～00:00 |     |

\*\*\*\*\*

1. 医師から診察前に検査（尿・血液など）の指示を受けていらっしゃる方は、診察予約時間の30分前に来院してください。
2. 来院時には必ず診察券（I Dカード）をお持ちください。
3. 予約の方も予約外の方も再診受付機を必ず通って、診察券を受診科受付に提出してください。なお、発行された整理券はお持ちください。
4. 緊急の患貴様が入ることがあります。その時は診察時間がずれる場合がありますのでご了承ください。
5. 予約を変更される場合は、受診科へ13:00～15:00の間に連絡してください。

〇〇病院

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

資料 3

## 検査前のカウンセリングシート

| 確認事項                 | 了解済みの項目に○印 |
|----------------------|------------|
| ①同伴者について             |            |
| ②AIDSのイメージ           |            |
| ③HIV感染症について          |            |
| ④医療・福祉等のサポートについて     |            |
| ⑤検査方法について            |            |
| ⑥HIV抗体検査の意味について（伝え方） |            |
| ⑦検査を受けることのメリット       |            |
| ⑧プライバシーについて          |            |
| ⑨サポート体制に関する情報提供      |            |
| ⑩検査を受けることについて        |            |
|                      |            |

HIV抗体検査を受けることについて

同意する ・ 同意しない

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_



資料 4

## 抗体検査後のカウンセリングシート

| 確 認 事 項   | 了解済みの項目に○印 |
|---|------------|
| ① マイナス結果の意味   |            |
| ② マイナスの結果を持ち続けるコツ<br>A 間違った情報について<br><br>B 妊婦とセーフターセックス<br><br>C 性器の衛生<br><br>D 妊婦だからこそ病気の予防を考えていこう |            |
| ③ 具体的な予防方法  |            |
| ④ セーフターセックスについて実演   |            |
| ⑤ パートナーについて   |            |
| ⑥ サポートについて（行政・NGO）  |            |
|   |            |

資料5

要確認となった方へのカウンセリングシート

| 確認事項                            | 了解済みの項目に○印 |
|---------------------------------|------------|
| ①追加確認検査とは                       |            |
| ②追加確認検査の結果                      |            |
| ③治療法について<br>(受験者が説明を必要としていたら話す) |            |
| ④福祉制度<br>(受験者が説明を必要としていたら話す)    |            |
| ⑤サポートについて                       |            |
| ⑥サポート Part 2                    |            |
| ⑦プライバシーについて                     |            |
| ⑧精神面の健康について                     |            |
| ⑨時間の予約                          |            |

資料6

確認検査結果のカウンセリングシート

| 確認事項                             | 了解済みの項目に○印 |
|----------------------------------|------------|
| ①HIVとAIDSについて                    |            |
| ②HIV感染症について                      |            |
| ③受療の必要性とHIV診療<br>(病院での対応、他機関の紹介) |            |
| ④治療法と母子感染予防について                  |            |
| ⑤福祉について                          |            |
| ⑥精神面の健康管理について<br>(カウンセリング)       |            |
| ⑦他者への告知とプライバシーについて               |            |
| ⑧サポートについて (NGO、保健所)              |            |
| ⑨支えてくれる人について(家族・友人等)             |            |
| ⑩ (セーフターセックスについて)                |            |

## 資料7

## ポストカウンセリング予約一覧表

|                     | 応接室 | 控え室 | 休養室 |
|---------------------|-----|-----|-----|
| 13 : 00<br>~14 : 00 |     |     |     |
| 14 : 00<br>~15 : 00 |     |     |     |
| 15 : 00<br>~16 : 00 |     |     |     |
| 16 : 00<br>~17 : 00 |     |     |     |